

Masami Asano



Yukiatsu Akizawa



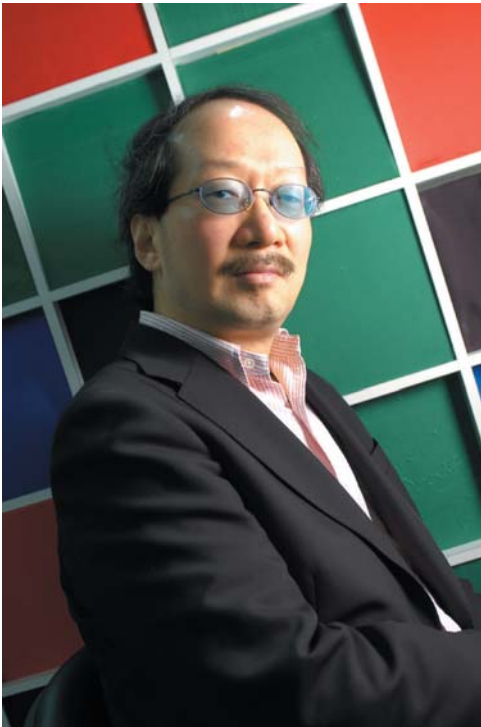
**Deepening,
Evolution,
Value**

深化・進化・真価—— 新たな発想がシンカにつながる

本物に触れ、その道の真価を知り得たビジネスパーソンが、
異なる次元の発想を持って、新たなビジネスに挑んでいる。
俯瞰的な視点、奥深い価値観があるからこそ、さらなる進化につながる。

(文中敬称略)

Yasumoto Asada



Kanae Tsutsumi



白子サトシ◆取材・文
text by Satoshi Shirako
栗原克己◆写真
photo by Katsumi Kurihara

Deepening, Evolution, Value

こうした子どもたちの人間的な成長を、保護者も一緒にあって客観的に見る。保護者に対するセミナーを実施するなど、親子で学ぶのも「心拓塾」のユニークな点だ。

秋沢は、「人間にはライフラインが必要。子どもたちの人間形成もその一つ。修復を急がないと」と焦燥感を抱く。石油事業やコンビニ事業に携わってきたからこそ、ライフラインに対する思い入れは強い。「この仕事をすればいくら利益が出るという価値観ではなく、いかに仕事を楽しんで生きがいにできるか。日本の大人たちはみんな『なんとかしなきゃ』と思っている」。

講師に著名人を並べたのは、何も宣伝

効果を狙ったわけではない。「体の芯から汗を流してきた人たちだからこそ、フレームの中に訴える力がある」。講師はすべて秋沢のネットワークで、誰も介さずに直接ケータイで話を通じる人たちだ。いわば、秋沢の肌とアナログ感覚で親交を深めてきた仲間が側面支援する。

講師は著名人だけではない。「消防士や森林を守る人など、その道のヒーローはたくさんいる」。また、同社の株主は個人が多く、出資者には著名人の名前も並ぶ。それだけ秋沢の理念・使命に賛同したからだ。

現在、東京校だけが、今後は各道府県に1校ずつ開講していく。

そのための準備として、今年、吉本興

業と資本および事業提携を結んだ。場や人を読んで、人の心を動かすというエンターテインメントのノウハウをカリキュラムに活かしていく。また、所属のスポーツ選手や文化人も講師に迎え、楽しみながら学ぶスタイルをさらに取り入れていく考えだ。

「近々には、親からの虐待を受けて養護施設に入る子どもや、勉強しなくても進学費用がない子どもたちのために、基金を設立したい」と夢は尽きない。

10年後には「心拓塾」で学んだ小学生が社会人になる。「どんな分野でどんな活躍をするのか、玉手箱を開けるような気持ちで今から楽しみ」。強面の表情とは裏腹に、心の熱い人である。



あきざわ・ゆきあつ●1966年成蹊大学政 治経済学部卒業。
在学中はバスケット部キャプテンとして活躍。同年、共同石油に入社。
89年コンビニエンスストア「am/pm」事業を立ち上げ、1号店を神奈川県横浜市港北区日吉に出店。
90年 am/pm ジャパンを設立、常務取締役 就任、92年同社の代表取締役 就任。
98年新日鉱ホールディング取締役、2001年取締役 常務執行役員 就任。
04年 am/pm ジャパン 代表取締役 会長、06年1月特別顧問 就任。
同年3月、レックスホールディング監査役に就任する一方、
ヒーローズ エデュテイメント株式会社を設立して代表取締役 会長に就任。
共同石油時代から、音楽やスポーツ、映画、レースなど数多くのイベント企画に関わってきた。
そうした実績が今の人的ネットワークにつながっている。
今年4月からは、新丸ビルの「日本創生ビレッジ」にオフィスを構える。
www.herros-edu.com

コンビニエンスストア「am/pm ジャパン」の社長・会長を務めた秋沢は、いま、教育事業という新たな分野に挑んでいる。

核となる「心拓塾」は、小学生を対象に、人間形成教育を通じて次世代リーダーを育成するのが主眼。そのアプローチや考え方は独創的だ。

まずは講師陣がすごい。ポビー・パレンタインをはじめ、堺正章、渡辺貞夫、日野皓正、鳳蘭、篠塚建次郎、鈴木亜久里、片山右京、徳光和夫、ファイティン、グ原田、鈴木エドワード、伊達公子…。スポーツや芸能・音楽など様々な分野で名声を極めた有名人が勢揃い。いわば、こうした「ヒーロー」たちが直接授業を行う。

努力の末に夢を実現した彼らの話に、子どもたちは真剣に耳を傾ける。「考えるだけではダメ。目標に対して行動を起こ

ヒーローズ エデュテイメント株式会社
代表取締役 会長

秋沢志篤 Yukiatsu Akizawa

次代を担う子どもたちに夢を その道のヒーローたちが人間形成を手助け

「夢を持っていなかった子どもたちがヒーローの話や聞き、様々なプログラムをこなしていくことで、具体的な夢を持つようになる」

「夢を持っていない子どもたちがヒーローの話や聞き、様々なプログラムをこなしていくことで、具体的な夢を持つようになる」

「夢を持っていない子どもたちがヒーローの話や聞き、様々なプログラムをこなしていくことで、具体的な夢を持つようになる」



知事など自治体の長から、開校やセミナーの依頼を直接受けることも多い。スクールは1年制で、3年間通うことができる。親と子が一緒に入塾するシステムだ



その道のヒーローが子どもたちに直接語りかけると、途端に目がキラキラしだすという。毎月1回のスクールでは、成長過程を子どもたちに自己評価させる